

大阪を楽しくするアイデア回答一覧（9月25日現在:47件）

テーマ	性別	年齢	提案
自転車専用レーン	-	-	自転車で移動する事が多いのですが、市内や府内に自転車専用レーンが、なかなか無くて、歩行者や自動車とぶつかりそうになったりします。それと、駐輪場もなかなか空いていなかったり、駐輪場自体が少なくて自転車で生活する人が増えているから、対策をしていただきたい。
高速道路をイベントで自転車可能に	女性	40歳代	① 大阪環状線や高速を通行止めにして、自転車で通行できるようにする子供たちと家族でサイクリングできれば楽しい。
なにわ観光橋	男性	-	活気ある大阪、文化都市大阪、を早急に復元すべきである。要件、条件は十二分に整っている。両岸、周辺の宝は現在も築されている。大阪のにならず、世界に誇れる橋、大阪の情報発信拠点たるシンボルに深化させる橋を設定すべきである。「(日本初)仮称:なにわ観光橋」構想の早期実現を革新して結論とす。
うめきたで鉄道パーク開設	男性	40歳代	■うめだ操車場跡地で鉄道パークを開設(期間限定イベント) 大阪の新たな名所として、うめきたがオープンしました。開業以来、大勢の人が訪れ、たいへんな賑わいとなっています。ところがそのうめきたに隣接するJRの操車場跡地は今後、緑化を基本に開発が行われるようですが、完成までにはまだまだ時間がかかるようです。大阪駅前という最高の立地で、せっかくうめきたが賑わっている隣ですから、今すぐ暫定利用して、大阪の楽しさをアピールする起爆剤にしてほしいと思います。具体的には鉄道パークを開設し、実際に機関車や電車の運転体験ができる場所にしてはどうでしょうか。薄井峠や、ローカル鉄道など、運転体験ができる場所はいくつかあるようですが、大阪のど真ん中でやれば、とても喜ばれると思います。長期間が無理なら、たとえば1カ月限定のイベントでもいいと思います。ぜひ、すぐに、目に見える楽しさを大阪からアピールしてほしいと思います。京都から蒸気機関車をうめきたに移動するところを、SLパレードとしてアピールすれば、それも楽しいシーンとして喜ばれると思います。
売りにする努力を ・歩行者天国 ・高架下の活用 ・カジノ	男性	40歳代	私の地方にいる友人は、大阪に来て目当ては京都だったり神戸だったりします。大阪は日本で二番目の都市なのに…生まれ育った大好きな街なのに…ただ私も思うのは、大阪は特に何も無い街。友人も大阪には「がっかりする」みたいです。食い倒れ？道頓堀？通天閣？USJ？は大阪人でも特に名所だとは思わないし、お好み焼きやたこ焼きも日本全国どこでも食べる事ができます。ただ、大阪はすごいポテンシャルを持っているし、大好きな街なので、アイデアを出して新たに名所を作るのではなく、東京や京都のように歴史と名所を大切にすること、ちゃんと売りを明確にした街づくりをすることが大阪を面白くすることではないでしょうか。新たなアイデアよりやるべきことがあるような気がします。繰り返しますが、大阪には京都や東京のように歴史を大切に、それを街全体で「売り」にする努力が感じられません。なので大阪人も自信と誇りを持ってません。なので、 ●食い倒れ！→大阪ならではの美味しい物が食べられる「食の台所エリア」の開発 ●道頓堀 →何をしにいくところ？グリコだけ？新宿っぽくする。 ●通天閣 →登っても中が老朽化していて店もショボイ、ビリケン以外はガッカリ、周辺は串カツとスマートボール以外は汚い町なので東京の浅草や、ALWAYS3丁目の夕日みたいに昭和30年代の街並みを再現するとか。 ●ミナミ・キタ→銀座のようにキレイな街並みにして、違法駐輪している自転車の一斉撤去や週末は歩行者天国にするとか。 ●WTCもしくは関空付近には、カジノをつくったら盛り上がる ●電車の高架下の有効活用→新橋や有楽町のようなサラリーマンで賑わう街づくり ★府民、市民が自慢できる街づくりへの協力が必要。 ★行政の支援、リーダーシップが必要
公共交通フリー切符	男性	70歳代	金額設定もあるが、大阪市内、または府内の公共交通フリー切符を発売する。

メディアでアピールを	女性	-	観光をメインとしている県を参考にして考えました。・大阪しかないもともと全国に広げていく(宮崎の鶏肉が有名になったのと同じように全国に大々的にアピールする)・大阪に来ると楽しい! わくわくする というような施設をもっと誘致する。(無理だと思いますが大阪ディズニーランドみたいな施設/USJもいいですがUSJは興味のない人は来ません)・大阪の祭りをもっともって全国にアピールして集客を図る(特に天神祭はとていいお祭りだと思うので 大々的に広告を打つ)・大阪のキャッチコピーを作り ポスターを全国に貼っていただき「行ってみたいなあ」思わせる(京都など参考にするといいと思います) とにかく 大阪にはこれがある!! というものを手亭的に全国にアピールすることだと思います。宮崎県の東国原知事がやられたように知事が全国のメディアに出演してガンガンとオオサカモンをアピールする。いやでも目に付くくらいアピールアピールです。「大阪ってなんだかわくわくするところだね」と言ってもらえればしめたものだと 私は思っています。大阪=吉本・粉もん はもうみんなが周知しています。それ以上にもっともってイベントや施設を誘致し、どこに行っても楽しい! といってもらえるのが一番だと思います。もともとメディアを使ってアピールすることが大切だと思います。
統合型リゾート	女性	50歳代	(大阪の新しい名物・名所づくり) カジノを含む統合型リゾートの立地が良いと思います。朝から夜中まで楽しめる街大阪タイでは日中は観光 夜はナイトマーケットと朝から夜中まで楽しめます。大阪も ナイトマーケットでの買い物や食の提供をしてはどうでしょうか? ナイトマーケットを作る事により 観光客の宿泊も増えるものと思われましし カジノでの収益それに付随する雇用が生まれ 大阪の活性化になると思います。
大阪博覧会の毎年開催	女性	40歳代	「おおさか博覧会」を毎年開催すれば良いと思う。大阪府のHPに出ている「大阪産」、「大阪ものづくり支援の中で紹介されている伝統工芸品」等の大型テント市(雨天でも開催出来る様に)を大阪城公園ですれば良いと思います。大阪のミシュランのレストラン(日本料理、イタリアン、フレンチ、中華、いろいろ)等の名店にも出店して貰う。併設でステージを設け、様々な分野のコンサート(クラシック、ポップス、ジャズ、演歌)上方落語等を行う。

道路占有による路上店、水上交通	男性	40歳代	<p>大阪の新しい名物・名所づくり</p> <p>イベントというと、大阪市内に集中しがちですが、たとえば、最近の流行で言えば、B級グルメ、C級グルメなど、そこに行かないと食べれないモノを町ぐるみで目指す所が増えています。また、子供の料理大会を行い、そこから地元メニューを追加するなどのメニュー創作大会などを行うなどすれば、リピーターを増やしていくことは、十分出来、また、子供の大会となれば、楽しく気軽に参加できるモノとなるのでは無いでしょうか。</p> <p>1. 道路占有</p> <p>現行では、道路法の規制があり、公共利用以外の道路空間の利用に関しては、かなりの制約があるところですが、ニューヨークのマンハッタンなどでは、路上カーでの売店などは、普通に見られるものです。</p> <p>昼の11～13時の時間指定(土日のみ開催でも良い)で、弁当、ファーストフードの設置を認める(もちろん、歩道のある路肩で車道を余りふさがない範囲で行い、一定の占用料を徴収する。半年単位で場所は抽選など)事で、町に(路上に)出ていこうという気持ちを人々に持って貰えれば、建物から人を呼び出すことになり、ひいてはこれが、新たな話題づくりになると思います。</p> <p>路上店については、定期的(少なくとも数ヶ月固定、1年以内には場所の変更)に場所が変われば、雰囲気も変わり、飽きがこない変化のあるイベントとして成り立つのではないのでしょうか？</p> <p>3. 水上交通</p> <p>大阪では、たぶん無いと思いますが、海上ルートのある国道など、公道が海上・川横断を持っているモノがあります。</p> <p>水都大阪と言う割に、大阪では川や海が活用されるモノは、ほとんど無いのが現状だと思います。</p> <p>維持費にお金がかかるのはわかりますが、イベントや観光集客のために、海上や河川上を自由に使える様に規制を緩めるなど出来れば良いと思っています。</p> <p>たとえば、カヌー・カヤックなどの貸し出しを行い結構安く利用できる施設があれば、水辺に対する関心が高まり、環境意識の向上にも成るし、マリンスポーツ人口も増えるでしょう。</p> <p>これらに関しては、護岸や色々な許可・保管場所(倉庫)など、色々な規制が有って、費用が嵩み、結局商売として成り立たないのかもしれませんが、サッカー教室などと同じように、〇〇〇教室として普通に成り立つように、いろんな場所を整備できないかと考えます。</p>
交通ネットワークの整備	男性	30歳代	<p>名所の交通ネットワーク化</p> <p>昨今人口の増えてきた自転車による観光名所の増強について。現在大阪府の自転車道路の状況はさんざんたるものであると思います。</p> <p>全国的にサイクリングが趣味として浸透してきているように感じる中で大阪府内での対応が非常に遅れているように感じます</p> <p>東京都のような自転車専用の通行規制をするほどではないと思いますが、大阪でのサイクリングロードはあちこちで切れている状態であると感じます。</p> <p>下記のネット上ホームページで紹介されている状況を見てふと感じたのですが http://cycling-navi.com/cycling-road/27-osaka-naniwa-asahi-bike-road.html http://cycle-guide.panasonic.jp/special/yamahon/26.do</p> <p>大阪府を環状するネットワークが咲洲一舞洲間で途切れていると感じました。咲洲にはATCなどの観光施設がある事や、整備が行き届いているとはいえませんがポートタウンの周遊コースなどを考慮すると、コスモスクエア⇄舞島 を何らかの交通手段でサイクリングロードを繋げると、大和川から淀川までもが大きなサイクリングコースとして完成されるように感じます。大阪府南部よりベイエリアを通して北大阪～京都までの道が繋がると感じます。</p> <p>大阪府庁への自転車通勤も北摂より可能になるとも感じます。こういったミッシングリンクを少しでも解消するような交通手段を整え、フィーチャーすることによって更なる大阪の快適でエコな低炭素な休日の過ごし方などをドンドン増やしていくのも一つのアイデアではないかと思っています。</p>
リニア大阪延伸加速	-	-	<p>2.新しい名所</p> <p>●東京オリンピックが開催されます。だったら、やはり日本発展のため、同じことをやりましょうよ</p> <p>リニア新幹線を早期に大阪まで延伸させ、万博を開催しましょう。ウォーターフロントの膨大な空き地で</p>
ブリティッシュヒルズの大阪誘致	女性	40歳代	<p>私は深い話でしていた福島県のパスポートのいらない英国留学、ブリティッシュヒルズが大阪に出来たらいいな～と思いました。大人も子供もアトラクション感覚で英語の勉強が出来ると感じます！</p>

欧米航空ネットワークの確立、国際機関の誘致	-	-	大阪に人と物が集まる施策を積極的に推進すべきです。そのためには空港と港の整備が必要不可欠です。折角24時間運用の関空が有りながら運航ルートアジア中心では現状ではその機能を活かしているとは言い難いです。その現状を打破するためには関空会社に任せるのではなく行政、経済界 特に中央政府と一体になって各国政府、航空会社への働きかけが必要です。大阪港にしても経済圏の脆弱さから充分活用されているとは思われません。将来日本は人口の減少が確実視されることから日本国内の視点ではなく国連機関、国際、研究機関、海外の大学の誘致などを積極的に展開すべきです。そのためには京都府、奈良県との連携も重要です。
アーティストによる無償ライブ	男性	40歳代	大阪は今では破産寸前かもしれませんが、いつか立派に自立して市民が自慢できる町になりたい。そういう趣旨に賛同いただけるアーティストに大阪のために一肌ぬいでもらってはいかがでしょう。 大阪にはたくさんの有名アーティストがいます。ミュージシャンではaiko、大塚愛、矢井田瞳、絢香、ウルフルズなどすべて大阪出身です。そんなアーティストが無償で大阪のために一日集まってライブができれば大阪の皆さんは喜ぶでしょう。そんなチャリティーライブができれば…。収益金は大阪の財政正常化のために有効に使うとか、困っている人のために使うとかとにかく透明性の使途開示をすればよいのではないのでしょうか。みんなで“We love OSAKA!”って叫びたいです。
なにわ観光橋観光橋の提案	男性	-	<p>利用した大阪活性化策—先進的構想“なにわ観光橋”の提案と考察</p> <p>はじめに:「水都おおさか」ならではの活性化。自説の構想を述べたいと思う。</p> <p>歴史</p> <p>江戸時代、東京は大江戸八百八町と称しその存在を誇示していた。対して大阪は浪華八百八橋と呼ばれてきた。幹線としての川や支流の運河、堀が数多く拓かれ、水運水路によって大阪の経済は支えられ、発展してきた。実際には江戸時代、200本足らずの橋数であったが、最も多かった大正時代には1600を数え“水の都”と称された。1964年の東京オリンピックを契機に、急速なモータリゼーションにより、堀や運河が埋め立てられ、水路から陸路輸送に切り替わった結果、1980年の統計時大阪市内の橋の数は865本に半減した。同時に道路の整備、拡幅により橋の幅員も巨大化していった歴史がある。2008年4月大阪市建設局が管理している橋の数は763橋である。</p> <p>発想の原点</p> <p>水路や運河が張り巡らされていた大正時代、人々にとって川や橋は生活に密着したものであったはずだ。橋上で日の出に手を合わせ、夕焼けに癒され、水泳や魚釣りに興じたり、夕涼みや散策、七夕の笹流し、天神祭りといった行事にまで、今よりもっと身近な存在であったであろう。騒音や、水質、大気汚染といった環境問題が取り沙汰される事も無く、現在とは大違いであったはずだ。経済の発展、車社会の出現によって環境は大きく様変わりしてしまった。当時の人々にとって、今日の大阪の状況を予測することは、誰にもできなかったことである。ならばもう一度、原点にかえり、ノスタルジックだった頃の橋と人との関わり方に、思いを馳せてみよう。そうして生まれた橋の構想である。昔懐かしい木橋に引き戻しましょうという話ではない。先人達によって橋はどのように利用され、生活に密着していたのか。どんな風に大事にされていたのか。そんな思いを今に活かす事は出来ないのか？多少回顧主義的であるが、そのような思いが発想の元である。思い付きではない。もしかして子供のころ、私自身も先人と似たような思い出が、心のどこかにあったからかも知れない。市内の商店街役員として永年企画を担当している。いつの頃からか、10数年前から提案しているビジョンである。“なにわ観光橋”(仮称)構想。日本初の先進的構想である。「水都大阪」「水の都大阪」に相応しいと自負している。一向に芽の出ない政府行政の計画。うんざりする都市開発。そんなイライラも手伝ったかもしれない。</p>

“なにわ観光橋”の概要

橋は水によって隔てられている対岸同士を結び、人や物、乗り物が容易に往き来できる、アクセス設備である。通過することが目的で、橋上に留まろうという発想は本来無い。その発想を逆手に取り、先人のように橋の上に留まってもらおう、橋そのもの、下を流れる川そのものの自然と景観を楽しんでいただくという橋である。“なにわ観光橋”と仮に銘打っておく。発想とともに、ネーミングもユニークでありオンリーワンでありたい。開放感にひたれる癒しの場所が都心には必要だ。人専用である。車はもちろん、自転車も通さない。基本的には市民が憩う橋上公園である。食、アート、ミュージックの三要素も外せない。お洒落なレストランやオープンカフェ。新進アーティスト、若者ミュージシャン達のリリースに、パフォーマンス、ミニコンサートと多目的でありたい。市民が憩うと同時に、老人や子供、弱者には特に、安全安心の配慮が為されなければならない。“水都おおさか”ならではの観光客も立寄る大阪の新名所になれば、地域に及ぼす経済効果も大きいであろう。

“なにわ観光橋”のメリット

ユニークなオンリーワン施設のため、継続的集客が見込める。

建設用地が不要(用地費が不要・立ち退き問題なし)。

対岸への利便性が格段に向上する。(正に橋渡しとなる)

対岸と繋がることで、隣接施設の相乗的経済効果が期待できる。

橋梁施設のため“水都おおさか”、“なにわ八百八橋”のイメージアップに寄与する。

利用する、食、アーティスト、ミュージシャン等のコンテスト、企画が自由に組み込める。

橋上は電波の集積地、快適で、クリアなアクセスが可能。

自慢好きの関西人はオンリーワンが大好き。口コミが期待できる。

設置場所の要件

1. 地域の景観を損なわず、共存しうること。
2. あらたな文化・情報の発信地としてふさわしいこと。
3. 相乗効果の期待できる多くの施設と隣接し、新たな人のにぎわいを誘致しうる位置であること。
4. 昼夜を問わず、水都なにわに相応しい天然と人工の景観が一望できるロケーションにあること。
5. 主要ターミナルから徒歩圏内(2km以内)であること。
6. だれもが、簡単に、安全に行ける位置にあること。
7. 多様なアクセスが利用できること。
8. 駐車施設が整っていること。

要件クリア箇所

以上の要件を満たすところがある。

堂島川「玉江橋」～「田蓑橋」間である。(下図参照) 設置予定位置(堂島川「玉江橋」～「田蓑橋」間)

1. 隣接する地名

左岸(南側) 大阪市北区中之島4丁目

右岸(北側) 大阪市福島区福島1丁目

2. 隣接する主な施設

左岸(南側)大阪市立科学館・国立国際美術館・グランキューブ(府立国際会議場)・

キャンパスイノベーションセンター・大阪大学医学部跡(イベント用大空地)

リーガロイヤルホテル・大阪大学中之島センター

右岸(北側)朝日放送本社・ABCホール・ほたるまち・福澤諭吉翁生誕地記念碑・「学問ノススメ」

記念碑・堂島リバーフォーラム(1200の席、多目的ホール、ギャラリー・リバーレジデンス堂島

(慶應大阪リバーサイドキャンパス・大阪芸術大学ほたるまちキャンパス)広島藩主、福島正則

植栽(伝)「蛸の松」・“天下の台所”各藩蔵屋敷拠点・堂島クロスウォーク(大丸ピーコック・各種

クリニック・市立保育園・各種飲食街)・府立合同庁舎・ホテルリッツカールトン・ホテルモント

レー・ホテル阪神・ハートンホテル大阪・ウェスティンホテル大阪・ザシンフォニーホール。

			<p>3. アクセス 鉄道：京阪「中之島駅」中之島線・阪神「福島」本線・JR「新福島」東西線・JR大阪環状線「ふくしま」いずれも300m以内。 道路—国道2号線「浄正橋」南100m「玉江橋」 水路—ほたるまち港（福島港）隣接 徒歩—JR「おおさか」南西1.2km（15分）。</p> <p>課題 運営と管理 ☆ 運営は本来大阪市建設局であろうが、自主運営が理想である。NPO団体等に委託されるかどうか？ ☆ 施設はいつでも誰でも自由に利用できるが基本である。利用者が多い場合は一定のルールが必要、安全・安心の確保のため、マナー、ルールが不可欠、異論の出ない方法は？</p> <p>結論 活気ある大阪、文化都市大阪、を早急に復元すべきである。要件、条件は十二分に整っている。両岸、周辺の宝は現在持ち腐れている。大阪のみならず、世界に誇れる橋、大阪の情報発信拠点たるシンボルに進化させる橋を設置すべきである。 「（日本初）仮称：なにわ観光橋」構想の早期実現を確信して結論とす。</p>
地下鉄ホームの音楽	男性	40歳代	大阪市営地下鉄の電車がホームに入る時の音楽を、新喜劇のオープニングテーマにすれば、大阪らしくなり、地下鉄の自殺防止になると思います。
大人のためのアミューズメントリゾート	男性	40歳代	<p>大阪の新しい名物・名所づくり 夢洲を公営賭博、カジノ、パチンコ等のアミューズメントリゾートと、ホテル、飲食、プール、浴場、フィットネス、リラクゼーション等都市型リゾートのための特区にする。大人だけ、20歳未満立ち入り禁止の街をつくり、世界から人を呼ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大型超豪華客船を何隻も係留し、ホテル兼カジノとする。・府下の市街地から、パチンコ店を全面的に移転させる。3点式公認。 ・アイマックスで臨場感あふれる馬場等を見ることが出来る場外売場を開場する。・新大阪城を建造し未来都市型城下町を建設する。 ・飲食、キャバクラ、ホスクラ、浴場、サウナ、フィットネス、リラクゼーション等、都市型リゾートのすべてが24時間楽しめるエリアにする。 ・飛田新地や、近畿全域からソーブランド等店舗型風俗を移転させる。・府下の市街地からファッションホテルを全面的に移転させる。 ・車による来場者がアルコールを抜くための格安サウナ、簡易宿泊場所をつくる。
ライクリングロードの整備	男性	30歳代	<p>名所の交通ネットワーク化 昨今人口の増えてきた自転車による観光名所の増強について。現在大阪府の自転車道路の状況はさんざんたるものであると思います。 全国的にサイクリングが趣味として浸透してきているように感じる中で大阪府内での対応が非常に遅れているように感じます 東京都のような自転車専用の通行規制をするほどではないと思いますが、大阪でのサイクリングロードはあちこちで切れている状態であると感じます。 下記のネット上ホームページで紹介されている状況を見てふと感じたのですが http://cycling-navi.com/cycling-road/27-osaka-naniwa-asahi-bike-road.html http://cycle-guide.panasonic.jp/special/yamahon/26.do 大阪府を環状するネットワークが咲洲—舞洲間で途切れていると感じました。 咲洲にはATCなどの観光施設がある事や、整備が行き届いているとはいえませんがポートタウンの周遊コースなどを考慮すると、コスモスクエア⇄舞島 を何らかの交通手段でサイクリングロードを繋げると、大和川から淀川までもが大きなサイクリングコースとして完成されるように感じます。 大阪府南部よりベイエリアを通して北大阪～京都までの道が繋がると感じます。大阪府庁への自転車通勤も北摂より可能になるとも感じます。 こういったミッシングリンクを少しでも解消するような交通手段を整え、フィーチャーすることによって更なる大阪の快適でエコな低炭素な休日の過ごし方などをドンドン増やしていくのも一つのアイデアではないかと思っています。</p>

大阪城をもっと活用(清掃スタッフ、イベント充実)	女性	60歳代	大阪城をもっと活用しよう。 外国人や、地方からの旅行者が大阪城を訪れたとき、もっと長い時間大阪城に滞在してもらおうことができるように、大阪城を変えてみたらどうでしょうか。 例えば、大阪城の広い庭を、季節の花でいっぱいにする。春、夏、秋、冬とそれぞれのゾーンを設けて、春のゾーンには、チューリップや菜の花などをいっぱい咲かせる。そして、それぞれのゾーンで、お茶を飲めるようなおしゃれなカフェや日本のお茶屋さんみたいに日本茶やお抹茶とお団子や和菓子を食べられるようにする。 ついでに、みやげ物も販売し、陶芸や押し花のしおりづくりなどのアクティビティも楽しめるようにする。 大阪城の中に、豪華な夕食やランチも食べられるようなおしゃれなレストランがあればなお楽しい。それぞれのコーナーには、日本語の説明だけではなくて、英語や韓国語の表記もつける。ボランティアコーナーを常設して、外国人にも大阪城のことを解説できるようなガイドボランティアスタッフを置く。 大阪城に来たお客様を、一日中、大阪城で楽しんでいただくようにすれば、国内外の子ども連れも喜ぶと思います。あと、トイレの整備も必要です。 清掃スタッフも。季節のイベントも充実させる。雇用も生み出すことができそうです
東洋一のカジノ	男性	70歳代	東洋一のカジノ都市 例えばアメリカのラスベガスの様な巨大なカジノ施設を、大阪湾の夢州又はその周辺に作る。大事なことはオーストラリア・シドニーにあるような、家族で楽しめる娯楽施設にすることと、中国・マカオにあるような華麗・精妙な専門的カジノを併設すること。せっかく作るのだから徹底的にエンターテインメントを追及して、少なくとも東洋一にすることが大切。周囲のカジノに対する偏見を排除して、これを実現できるのは、松井・橋下さんのコンビが最適。オリンピックの2020年に完成させれば、一大大阪ブームが到来するのは確実である。あまり細かいアイデアを数多くやっても意味がない。
街路樹と道路沿いの花壇をきれいに生き生きと	女性	60歳代	大阪を楽しくするアイデア 城東区に住んでいます。城東区の街路樹は、かわいそうなくらい貧弱です。また、道路沿いに植えられている低木も、手入れが行き届かなくて、水不足からかれそうになったり、雑草が、低木よりも大きくなって、雑草の勢いにまけそうです。 観光都市大阪にするつもりなら、もっと街路樹をきれいに整備し、生き生きとした街路樹にしてください。その町に住む我々も、毎日この貧弱な街路樹の周りを歩いたり自転車で乗ったりして眺めるのは、心が痛みます。道路沿いに作られた花壇も、手入れする人がいなくなったのか、花も植えられず、雑草だらけになっているところもあります。四季の花がきれいに咲いた花壇を目指して最初は作られたのだと思います。 今一度、四季の花がいつも咲いている花壇にできないものでしょうか？雑草だらけの放置された道路沿いの花壇には、人は平気でごみを捨てます。 埃っぽくて、汚い街にしか見えないのがつらいです。
ジャズバンド生演奏	-	-	モナコグランプリのようなレースやwrcラリーを御堂筋や中央大通りを使用し、舞洲までのルートで、日本初の企画をみたいです。以前大阪城で行われたモトクロスバイクの大会をテレビで観たのが、とても印象的だったので。 個人的に音楽が好きなので、ジャズやクラシックを道路を通行止めにして、聴きたいです。迫力あるサウンドを外で感じたいです。 御堂筋パレードが無くなり新しい企画のアスリートを身近に感じる企画は、毎年恒例行事として大阪名物の飲食店を屋台で出し、秋の催しとする。 御堂筋でf1のデモンストレーションランを見たいです。 地下鉄の各線の電車の中で、一日ジャズバンドを生演奏する。ドイツでは、企画され好評な行事なので大阪で企画して欲しいです。
サンバパレード	-	-	浅草のようにサンバパレードを開催して全国からサンバチームを呼ぶのがいい。神戸まつりでサンバをしているが近隣の弱小チームでありレベルが低い。浅草は高校球児の甲子園のように九州からでも各チームが出場しに行く。 東の浅草、西の大阪で盛り上げられれば東西対抗で面白い。御堂筋パレードが無くなってから大阪でおもしろいイベントは全くない。 これでは観光客が来ず観光収入は見込めない。浅草サンバの観光収入を調べてみるといかに大阪が配慮に欠けているかがよくわかるだろう。
商店街で使える商品券の販売	男性	50歳代	大阪府下どこの商店街でも使える商品券(大規模スーパーを除く)を格安販売する。大阪の商店街全体の活性化につながる。

狭い大阪府内行政を一本化する	-	-	<p>1:「大阪都構想」を進め、狭い大阪府内の行政を1本化する、各小都市がバラバラに取り組んでスポット攻撃ではだめ、ワイドで展開すること。首長の頭が悪い！役所は「市民の声」を聴くこと、この行き詰った行政を打破するリーダーが必要 役所の人間は「保身」の為に余分なことはしません。</p> <p>「現地・現物・現人」を基本にすること。意味わかりますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まず現場に赴くこと。空気を読む。 ・何が重要か、現場を見る。 ・現地の人の言葉を聞く。 <p>大阪府はものすごく遅れている！ノック・斎藤、何もしていない！ この“ツケ”を取り返すこと。悪い職員は「首を切る」 するために日頃から首切り人間の勤務評定をつけ る。裁判になった時の証拠、今これがないから首が切れない、職務怠慢！ 明るい大阪は「役所の改革」これ以外ありません。市民にねだるより、貴方達で考えなさい仕事でしょう。分からないときは、現地・現物・現人、 それ以外ありません。</p>
街中に畑のある町	-	-	<p>北加賀屋ではもう始まっているけど街中に畑のある町も良いなと思う。地域ぐるみで皆との交流を深めるのに年配の意見を聞きやすく子供に自然を身近に感じて貰え若者に労働のありがたを知ってもらうチャンスだと踏む。下手に一戸建てとか建てて住民を増やすより空地を利用した畑作りは地域住民にとってエコなんじゃないだろうか？ 地域住民だけでなく少し離れていても畑作りを学びたいという人も参加できるようにしたらいいと思う。市や区の理解が必要だ。住民の熱意も必要だ。のんびり者の戯言でした。</p>
公平感のある取り組み	-	-	<p>大阪人はなんとなく 税金が一部の人に使われている。公平な感じがしない。などと感じたら、いくら一部の人が楽しくても いい取り組みとは思いません。だからみんなが 平等にしてもらえてる 一部の人がいい思いをしていない が ポイント。それが「楽しい」につながります。</p> <p>大阪市内では高齢者のスポーツを楽しむ場所がカットされつつあります。それは 高齢者の健康維持に課題を残します。地域の施設や民間のスポーツ施設に高齢者が金額の面でも行きやすくするようにクーポンや割引券を配る。そのようなところを使用できない方には、お薬等を買えるクーポンを。これは 一例ですが、とにかく いいことでも 一部の府民だけのものに、税金がつかわれるのは、楽しいことにつながりません。</p> <p>私は高齢者の例だけ あげましたが、一つの考え方です。どの年代 どんな立場のひとにも 公平感が得られることを第一にかんがえてほしいです。税金だということを忘れないで下さい。</p>
カジノ誘致	-	-	<p>関空の対岸にカジノを作る事を真剣に考えたらよいと思うこれは近くの都市も潤うし。海外からの客は、白浜や京都に近いのではないでしょか？</p>
大阪城内でのラリー	-	-	<p>大阪城内でラリーをしてはいかがでしょう？いくつかのコースをつくり、大阪城にまつわる、抜け穴や、石垣のなかに書かれた文字探しなど、地図を頼りに探します。立札など使用しないで、自分で探すのみ。すべて、踏破した人には天守への入場料を半額にするとか。特典も必要ですね。制限時間をもうけてもいいですね</p>
公営住宅の規制緩和	男性	40歳代	<p>4. (参入障壁の緩和)</p> <p>公営住宅団地(府営、市営、公社、UR)における規制緩和 公営賃貸住宅の再生を大阪から。大阪らしい合理性と、人情のあふれる賃貸住宅のすばらしさをアピール。持家政策に偏った価値観を是正し、少子高齢化、人口減少、住宅余り時代 における効果的な住宅政策を実現させる。かつて先進事例だった公営団地の復権を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①公営住宅団地における目的外使用の緩和。敷地内に民間企業の商店、事業所の開設を認める目的外使用特区をつくる。 ②一団地建築物設計制度によってつくられた団地について、一部、一棟のみのリフォーム、 リニューアルが簡単にできる、一団地解体再生特区をつくる。 ③空家が目立つ公営住宅団地において、大胆、豪華なリフォーム住宅をつくり、家賃をあげて、収入要件を緩和して入居者を募る、団地リフォーム再生特区をつくる。 ④公営住宅の住民が、原状回復が求められないリフォームやDIYを、自由に行うことができる、団地DIY再生特区をつくる。

府営住宅リニューアルで「住みたくなる街」モデルを	男性	70歳以上	<p>建物老朽化・住民の高齢化・空室増加等でゴーストタウン予備軍の懸念がある府営住宅をリニューアルし、「住みたくなる街」モデルを大阪から全国へ発信することを提案したい。</p> <p>1、提案のポイント①府営住宅の再生②「住みたくなる街」モデル構築③プロジェクトに民間の力・知恵・資金活用④完成後の管理運営も民間が実施⑤完成モデルを府内外に発信、FC方式も検討</p> <p>2、「住みたくなる街」のイメージ 高齢者・子育て世代・児童に優しく、街の内外住民コミュニケーションが緊密</p> <p>3、街の構成</p> <p>①高齢者ゾーン 元気印ゾーン…自立可能な世帯・独居高齢者の住区 要介護者ゾーン…介護が必要な世帯・独居高齢者住区</p> <p>②子育て世帯ゾーン…ゾーン内に保育所 新婚から中学生の子供を持つ世帯が入居</p> <p>③生活保護世帯ゾーン 住宅扶助現物支給(保護費圧縮)、就業研修・就業斡旋</p> <p>④一般世帯ゾーン</p> <p>⑤ふれあい・レクリエーションゾーン 住宅内外居住者のふれあい・レクリエーション・催し物</p> <p>⑥施設 運営管理会社事務所…住宅居住者雇用優先 食料・日用品店舗等…住宅居住者の雇用優先条件の出店 医療・介護施設…住宅居住者雇用優先 就業研修・紹介所…雇用ニーズの多い技能を研修 行政支所・警察分室・保育所・幼稚園・小学校…住宅規模による</p> <p>4、運営管理</p> <p>①民間委託…本プラン段階から参画も検討 街づくりと運営の能力を有する事業者から選択 ②営繕・保守管理には住宅居住者雇用優先 ③ゾーン間移住をコントロール(当初入居条件に組み入れ)</p> <p>5、その他 ①プロジェクト資金はファンド組成等金融市場活用②成功すればスキームを府内外に発信しFC化も検討する</p>
長屋でカフェ	女性	40歳代	<p>”長屋かふえ(又はギャラリー)”◎大阪市内で古くて空き家のまま放置されている物件が多数あり、治安も良くないし、災害が起こった場合、非常に危険な状態。→◎改装(リノベーション)をし、まずはハコを作り「カフェで独立したい!」「個展を開きたい!」と言う方に貸し出す。(条件を付ける→1年間で更新、利益で家賃を払うような”まずはやってみたい気持ち”を大切にシステムにする。)”人の流れを作り、風通しを良くし、人々の憩いの場”になるよう老若男女のコミュニケーションが活性化!するまちづくり</p>
カジノリゾートの誘致	男性	50歳代	<p>②外国人だけでなく日本人も楽しめる本格カジノリゾートを作りたい。</p>
舞洲にカジノ誘致、イベント施設の誘致・参加	男性	70歳以上	<p>②舞洲の遊休地にカジノ施設、博覧会などのイベント施設を建設し、世界力国に誘致・参加促す。(1)関西空港～梅田地区間の鉄道の直通運転路線を整備する。(2)梅田地区～舞洲間にモノレールを建設し交通の便宜を図る。</p>

観光名所の開発	男性	70歳以上	③水の都・大阪の運河を観光地として整備し、水陸両用バスを走らす。(1)運河の各所に水陸両用バスの乗入口(アプローチ)を設ける。(2)運河と運河・運河と港を乗換なしに陸地陸地で直結できるので、新しい観光名所が開発できる。
自転車レーン、歩道	女性	60歳代	他の国で見かけるような、道路が石畳で車はゆっくりしか走れない。そして自転車レーンは大きく車とは分ける。車が入ってこれないように木々でレーンを区切る。それと歩道は歩きやすい平坦で段差なく休憩する所を多く配置し、木々・花を植え道を公園の一部として使えたらよいと思う。夜になっても暗くならない、人がゆっくり歩いて行けるようにする。大阪中の道を変えればほっこりする街になると思う。
笑いのオリンピック	男性	70歳以上	【第1案 対象を国内に限定】 ⑤双方に課題があって紛争が起こるが、当事者が笑顔で話し合い、理解し合えば解決する。コンセプト…「倭国の平和は笑いから」 ネーミング…「笑いのオリンピック」laughlympic或いはwaralympic 開催日…オリンピック開催の前年の11月第2週の1週間。好評であれば毎年。開催場所…大阪府下。第2回以降に希望があれば協議して決定する。主催者…大阪市長。第2回以降の主催都市の首長。 選考委員…実業界、法曹界、演芸界、学生、自治体、劇作家、その他。 経済効果…全国からの参加効果。開催日前後に周辺行楽地への周遊(黄・紅葉・祭りのシーズン)交通、宿泊、食事、物品販売、その他の消費支出効果。内容(例)…①難題を笑いの力で解決した事例の発表。②提出したテーマを、如何なる「笑い」で解決するかを討論して、解決するコンクールの開催。③「笑い」の保健衛生上の効果に関する論文の発表。④個人、或いは、複数の喜劇陣による笑いの実演。⑤その他(外国へのPRと、参加を呼び掛ける)
笑いのオリンピック	男性	70歳以上	【第2案 対象をグローバルに展開】 双方に課題があって戦争が起こるが、当事者は笑顔で話し合い、理解し合えば解決する。コンセプト…「世界の平和は笑から」 ネーミング…「笑いのオリンピック」 laughlympic或いはwaralympic 開催日…オリンピック開催の前年の11月第2週の1週間。好評であれば毎年。開催場所…大阪府下。第2回以降に希望があれば協議して決定する。主催者…主催都市の首長 選考委員…主催国の実業界、法曹界、演芸界、学生、自治体、劇作家、その他、及び、世界の生活圏より選出した委員。特に、東南アジアの諸国を歓迎。 経済効果…世界各国へのPR,参集による知名度アップ。開催日前後に周辺行楽地への周遊。交通、宿泊、食事、物品販売、その他の消費支出効果 内容(例)…①難題を笑いの力で解決した事例の発表。②提出したテーマを、如何なる「笑い」で解決するかを討論して、解決するコンクールの開催。③伝統の演劇、個人、或いは、副巢の喜劇陣による笑いの実演④「笑い」の保健衛生上の効果に関する論文の発表⑤その他(駐日の大・公使には文書で、案内状を届けること)
三輪車・自転車レース	-	-	ある程度の広さのある公園や広場で、こども三輪車レースやペダルなし自転車レース(もちろん企業の宣伝兼ねて無料貸し出し)。一緒に道路マナーやルールの講習やクイズ大会。どちらも事前予約なしでできる。
リサイクルの景品	-	-	地域のお祭り(区民まつり?)等にリサイクルBOXやペットボトルキャップBOXを目立つ所においてほしい。回収量に比例して景品や金券に代わったら、小遣いの少ない子どもも、もっと遊べるのになあーと思う
有名スポーツ選手やダンサーが来る祭り	-	-	お祭りに有名スポーツ選手がきて、練習大会。またはEXILEみたいなダンサーとダンス教室。

大阪をリフォーム	男性	40歳代	<p>今までの「名物・名所」にあぐらをかかないで、大阪の街をリフォームする。 私の地方にいる友人は、大阪に来て目当ては京都だったり神戸だったりします。 大阪は日本で二番目の都市なのに…生まれ育った大好きな街なのに… ただ私も思うのは、大阪は特に何も無い街。友人も大阪には「がっかりする」みたいです。食い倒れ？道頓堀？通天閣？USJ？は大阪人でも特に名所だとは思わないし、お好み焼きやたこ焼きも日本全国どこでも食べる事ができます。 ただ、大阪はスゴいポテンシャルを持っているし、大好きな街なので、アイデアを出して新たに名所を作るのではなく、東京や京都のように歴史と名所を大切にすること、ちゃんと売りを明確にした街づくりをすることが大阪を面白くすることではないでしょうか。新たなアイデアよりやるべきことがあるような気がします。 繰り返しますが、大阪には京都や東京のように歴史を大切に、それを街全体で「売り」にする努力が感じられません。なので大阪人も自信と誇りを持ってません。なので、</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 食い倒れ！ →大阪ならではの美味しい物が食べられる「食の台所エリア」の開発 ● 道頓堀 →何をしにいくところ？グリコだけ？新宿っぽくする。 ● 通天閣 →登っても中が老朽化していて店もショボイ、ビリケン以外はガッカリ、周辺は串カツとスマートボール以外は汚い町なので東京の浅草や、ALWAYS3丁目の夕日みたいに昭和30年代の街並みを再現するとか。 ● ミナミ・キタ →銀座のようにキレイな街並みにして、違法駐輪している自転車の一斉撤去や週末は歩行者天国にするとか。 ● WTCもしくは関空付近には、カジノをつくったら盛り上がる ● 電車の高架下の有効活用 →新橋や有楽町のようなサラリーマンで賑わう街づくり <p>★府民、市民が自慢できる街づくりへの協力が必要。 ★行政の支援、リーダーシップが必要。</p>
大阪一押しぐるっとパス	-	-	<p>大阪在住の人も他府県の人海外からの観光の人春夏秋冬で大阪一押しぐるっと大阪passを発行する。 大阪ぐるっとは大阪はこの時期あれやってるよと言われる目玉を作る</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 2時間程度で最寄駅から徒歩で回れるようなところを選ぶ ② 選ばれたルートに入る建物は基本無料 ③ 必ず食べ物やさんを入れる ④ ボランティアを募集して順路案内する ⑤ 4回のコースは体験、散策、制作、食べ歩き(食べ物工場)とか特徴を変える ⑥ 期間は連休など休みやすい日程の入った1週間 ⑦ 安全で上品な4回参加したくなるコースを作る ⑧ 外国の方々からみても見やすいパンフレットにすることはもちろん、地元でも行きたくなるようなもの <p>* 3月末から4月上旬(春休み): 中之島から桜ノ宮まで桜廊、アクアライナーにて天満橋、棧橋では野点を頂いて解散 * 夏休みは大阪の日を作ってUSJ半額(ただし平日で) * 10月敬老の日あたりでは歌舞伎や和菓子の製作体験、or金剛山紅葉とフルーツがり、or大阪城にちえお能鑑賞と月見。 * 12月はクリスマスフェスタをもっと梅田までのばす など神戸のルミナリエのように大阪では有名になるように定着を目指す</p>
公金クレジットカード払い	-	-	<p>府民税市民税、車関係の税金、水道料金、入場料、その他色々、、、クレジットカード払い出来るようにして欲しいです。(一部出来ていたものも出来なくなっていました…) お買い物でポイント貯めて楽しんでます。</p>

公園の管理、活用	女性	30歳代	<p>1 各公園を年中過ごしやすいものとする。手入れが行き届かずトイレもコワく得てして使いにくい公園。夜は余計物騒。夏はやぶ蚊が多く使用不可。ディズニーランドなどは植栽が多くても蚊が発生しないように夏になる前近くの溝や排水溝に害虫駆除の清掃をして、蚊の発生を幼虫時期に駆除しているそうです。蚊が出ないと公園利用率も格段に上がると思います。公園の芝生化。近くの地域ボランティアの協力も仰ぎ、その地域ごとで公園の管理を一任していき清掃や一部植木の手入れをお任せする代わりに、決まった区域ガーデニングをお任せして地域色をだす。</p> <p>2 長堀通り中央部(西長堀～西大橋間などにある)などの何も使われていない、緑の公園の活用。人気スポットで平日の人通りも多い駅近くにあの中州のような緑の映えた一帯は閑散としている。反対に手入れも行き届かず、犬の糞だらけになる。ので定期的に、あそこの部分を地域に貸し出し、イベントをする。屋台カフェや、軽車でやっているお弁当屋さんや、ケータリング屋さん、スイーツ屋さん、移動動物園に貸し出し、臨時カフェや、そこでフリーマーケット、いつも区民センター前でやっている健康の集いや文化の集いをそこを第二会場にしてみるなどして、区内のみならず他区他県にアピール。(利便性もよく、その後堀江等に集客も見込める。)</p> <p>3 同じ公園を使い、『大阪ブツブツ交換』を開催する。フリマのようなものだが、10月から衣服も分別の対象となるのにあわせ、まだ着れる服、雑貨など簡単に車なしで持ち運べるものを持参し、町会ごとにブースを設けブツブツ交換できる会を定期的に設ける。エコの観点からも大阪の人の交流の場所としても使える。(今回は洋服、今回は骨董。今回はベビー用品など、持ち込む対象を小分けすると持ち込む人、欲しい人がごった返さず混雑も回避できスムーズ。)</p> <p>持ち込む人はバザー同様、寄付。値段を各町会の人を設定。利益は町会の費用にする。 などしその代わり各町会が設営終わってからの清掃を受け持つ。</p>
----------	----	------	---